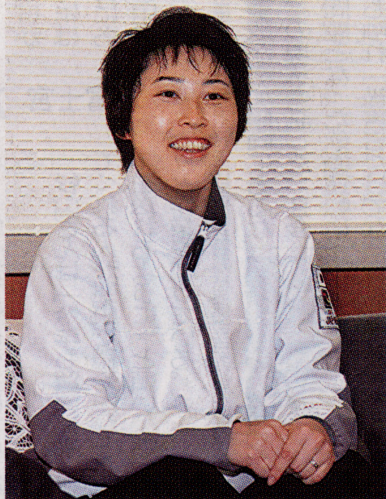


# 「聴覚障害者の五輪」出場

## 山本さん「力出し切る」

県庁を訪問



二月一日から米ソルトる聴覚障害者の国際スポーツ大会「第十六回冬季

デフリンピック出場へ向けて意気込みを語る山本智美さん 県庁で

「デフリンピック」（国際ろうスポーツ委員会主催）に、クロスカントリ―で出場する山本智美さん（三〇） 王子製紙富士工場、富士市在住が十五日、県庁を訪れ、鈴木雅近副知事に意気込みを語った。

山本さんは昨年の全国ろうあ者体育大会で優勝し、デフリンピック初出場を決めた。来庁して出場を報告し「持っている

力を発揮できるよう頑張ってきた」と、力強く決意。鈴木副知事は「日本代表として出場するとは頼もしい。健康に気を付けて」と激励した。

デフリンピックの今大会には、アルペンスキー、スノーボードなど五競技に二十二カ国の約二百五十人が参加予定。日本からは十七人が参加する。

（須藤恵里）